

学区の様子

習志野市北東部，船橋・八千代・千葉の三市との市境に位置し，戦後，旧軍用地が開放され入植開拓された町である。昭和30年代から内陸工場地帯が造成され，本校学区及び船橋市にわたって工場群が広がっている。住宅地として開放された地域は整然と区画され，戸建ての家が立ち並んでいる。27年度より，近隣学区の大規模集合住宅（ユトリシア）の子ども達の通学区が弾力化され，全校の過半数が通学するようになってきている。工場が撤退した跡地に大規模小売店が進出し，日中でも交通量が多く，児童の下校後の交通安全指導が必要となっている。

